

シロドシン錠2mg「KMP」、シロドシン錠4mg「KMP」 シロドシンOD錠2mg「KMP」、シロドシンOD錠4mg「KMP」

【この薬は？】

販 売 名	シロドシン錠2mg 「KMP」 SILODOSIN TABLETS 2mg「KMP」	シロドシン錠4mg 「KMP」 SILODOSIN TABLETS 4mg「KMP」	シロドシンOD錠2mg 「KMP」 SILODOSIN OD TABLETS 2mg「KMP」	シロドシンOD錠4mg 「KMP」 SILODOSIN OD TABLETS 4mg「KMP」
一 般 名	シロドシン Silodosin			
含 有 量 (1錠中)	シロドシン 2.0mg	シロドシン 4.0mg	シロドシン 2.0mg	シロドシン 4.0mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・ この薬は、前立腺肥大症の排尿障害改善剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・ この薬は、前立腺、尿道及び膀胱平滑筋の緊張を和らげ、前立腺肥大症に伴う排尿障害を改善します。
- ・ 次の病気の人に処方されます。

前立腺肥大症に伴う排尿障害

- ・ この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・ 過去にシロドシン錠「KMP」、シロドシンOD錠「KMP」に含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人

○次の人は、慎重に使う必要があります。飲み始める前に医師または薬剤師に告げてください。

- ・ 起立性低血圧（立ちくらみ）のある人
- ・ 肝臓に障害のある人
- ・ 腎臓に障害のある人
- ・ シルデナフィルクエン酸塩、バルデナフィル塩酸塩水和物等を飲んでいる人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

○降圧剤を飲んでいる人は必ず医師に告げてください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

販売名	シロドシン錠2mg「KMP」 シロドシンOD錠2mg「KMP」	シロドシン錠4mg「KMP」 シロドシンOD錠4mg「KMP」
一回量	2錠	1錠
飲む回数	1日2回（朝、夕食後）	

●どのように飲むか？

〔シロドシン錠2mg「KMP」、シロドシン錠4mg「KMP」〕

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

〔シロドシンOD錠2mg「KMP」、シロドシンOD錠4mg「KMP」〕

この薬は、口の中で溶かして飲む薬です。舌の上で唾液を含ませ舌で軽くつぶして、唾液で飲み込みます。

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲むこともできます。

この薬は寝たままの状態では水なしで飲まないでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。

飲み忘れに気づいた場合には、その回は飲まずにとばして、次の決められた時間に1回分を飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・ 射精障害が起こることがあるので、十分に理解できるまで説明を受けてください。
- ・ 起立時に血圧低下があらわれることがあります。起き上がる際には注意してください。
- ・ めまいなどがあらわれることがあります。高所作業や自動車の運転など危険を伴う作業をする場合には注意してください。
- ・ 降圧剤を併用している場合は血圧低下があらわれることがあります。異常を感じたら、必ず医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
失神 しっしん	気を失う
意識喪失 いしきそうしつ	意識がなくなる
肝機能障害 かんきのうしょうがい	吐き気、嘔吐、食欲不振、かゆみ、尿が黄色い、白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、からだがだるい
黄疸 おうだん	尿が褐色になる、白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	からだがだるい
頭部	意識がなくなる
眼	白目が黄色くなる
口や喉	吐き気、嘔吐
胸部	吐き気
腹部	吐き気、食欲不振
皮膚	かゆみ、皮膚が黄色くなる
尿	尿が黄色い、尿が褐色になる
その他	気を失う

【この薬の形は？】

販売名	シロドシン錠2mg「KMP」	シロドシン錠4mg「KMP」
形状	フィルムコーティング錠 	フィルムコーティング錠 
直径	6.7mm	長径：11.2mm 短径：6.2mm
厚さ	3.2mm	3.6mm
重さ	105mg	208mg
色	白色～微黄白色	白色～ 微黄白色
識別コード	シロドシン 2 KMP	シロドシン 4 KMP

販売名	シロドシンOD錠2mg「KMP」	シロドシンOD錠4mg「KMP」
形状	素錠（口腔内崩壊錠） 	素錠（口腔内崩壊錠） 
直径	6.5mm	8.0mm
厚さ	3.0mm	3.9mm
重さ	105mg	210mg
色	淡黄赤色	淡黄赤色
識別コード	シロドシン OD2 KMP	シロドシン OD4 KMP

*錠剤表面に茶色、赤色および黄色の斑点がみられることがあります。

【この薬に含まれているのは？】

販売名	シロドシン錠 2mg「KMP」	シロドシン錠4mg「KMP」
有効成分	シロドシン	
添加物	D-マンニトール、部分アルファー化デンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、タルク、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、酸化チタン、カルナウバロウ	

販売名	シロドシン OD 錠 2mg「KMP」	シロドシンOD錠4mg「KMP」
有効成分	シロドシン	
添加物	D-マンニトール、結晶セルロース、部分アルファー化デンプン、クロスポビドン、トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、炭酸マグネシウム、ステアリン酸マグネシウム、タルク、スクラロース、アミノアルキルメタクリレートコポリマーE、ステアリン酸、ラウリル硫酸ナトリウム、黄色三二酸化鉄、三二酸化鉄、1-メントール	

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：共創未来ファーマ株式会社

販売会社：株式会社三和化学研究所

(<http://www.skk-net.com/>)

電話：052-951-8130

受付時間：9 時～17 時

（土、日、祝日、その他休業日を除く）